



名立区 地域協議会だより

第42号 2022年6月25日発行

発行：名立区地域協議会
 編集：協議会だより編集委員
 事務局：名立区総合事務所
 総務・地域振興グループ
 電話：025-537-2121



ろばた館の存続に関する意見書の回答を受けて地域協議会の今後の取組

地域協議会近況

会長 原田 秀樹

当協議会では令和3年度末に「ろばた館の存続について」と題して市に意見書を提出し、その回答が今年度初めに市から示されました。本紙に掲載しておりますので、ご一読ください。

この回答を受け、当協議会としては、ろばた館利用団体を中心とした関係団体との意見交換の場を設け、今後について、特に「まちづくり」の観点から、ろばた館の活用を探りたいと考えています。

また、市においては、市長の公約に基づき「地域自治推進プロジェクト」が進められています。これは、地域の活力が高まるよう「地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化」を目指すものです。この中においても、「ろばた館」等、地域にとって大切なモノをどのように活かしていくべきか、皆さんと共に考えていかなければと思っています。今後とも当協議会にご協力をよろしく願います。

令和4年度地域活動支援事業～8件を採択しました～

私たちの地域をもっと住みよく、もっと元気にするため、地域の皆さんが行う「まちづくり活動」を募集したところ、名立区では8件の提案をいただきました。名立区地域協議会では、6月11日に提案団体のプレゼンテーションを実施して、審査の結果、提案のあった8件すべての事業を採択しました。

※採択事業は受付順で掲載しています。

事業名 【採択額】	団体名	事業概要
名立区 いきいきサロン運営事業 【347千円】	名立区いきいき サロン運営協議 会	名立区内8地区において、地域の高齢者の閉じこもり防止、健康維持や介護予防を目的に、運動や茶話会などを行う「いきいきサロン」を実施する。
名立区の魅力を創造し発信する事業 【740千円】	NPO 法人名立 の100年後を 創造する会	自慢のふるさとを再発見し、名立区の魅力を市内外に発信することを目的に、名立IC前の景観整備、宇山観察会、謙信公祭の狼煙上げ、宇山の魅力を学ぶ講座、写真コンテスト等を実施する。
名立小泊機雷爆発地慰霊碑・供養地 蔵堂保存伝承事業 【1,000千円】	名立小泊	名立区から平和の尊さを発信している機雷爆発地慰霊碑・供養地蔵堂の保存と伝承を目的に、地蔵堂の破損個所の修復及び機雷爆発事件についての伝承学習会等を行う。
不動地区 キラッと輝く地域づくり 活動内外発信事業 【455千円】	輝く里不動の会	新たに発足した会の目的や活動を内外に発信することで、交流や移住者を増やし、地域の「誇り」と住民の「元気」の再生を目的に、ホームページと、地区広報「不動」を作成する。
不動地区 キラッと輝く地域づくり 活動事業 【540千円】	輝く里不動の会	水源の森を活用した「みずの森フェスティバル」や、雪を活用した「灯の回廊」の実施など、地域資源を生かした地域づくり活動を行うことで、地域の誇りと地域住民の元気の再生を目指す。
名立駅マイ・ステーション作戦事業 【272千円】	名立駅マイ・ス テーション作戦 実行委員会	名立駅の利用促進と名立駅を拠点とした地域活性化を目的に、名立駅の環境整備と情報発信、名立を知る場としての活用、たよりの発刊、イベント等を実施する。
名立区老人クラブ連合会グラウン ド・ゴルフ推進事業 【123千円】	名立区老人クラ ブ連合会	屋外で高齢者でも手軽に楽しむことができるグラウンドゴルフ大会を開催するため、不足する器具を購入し、外出自粛等による運動不足の解消や、会員同士の交流機会の創出を行う。
名立まちづくり計画推進事業 【1,000千円】	名立まちづくり 協議会	名立まちづくり協議会が実施する地域支え合い事業や外出支援事業、その他車両を使う事業の安全性の確保、輸送の効率化のため、車両を購入し、地域が一体となり策定した名立まちづくり計画の推進に向けた事業を実施する。

上農振第14233号
令和4年4月13日

名立区地域協議会
会長 原田 秀樹 様

上越市長 中川 幹太
(農村振興課)



ろばた館の存続に関する意見書について（回答）

令和4年3月15日付けで提出のあった標記の意見について、下記のとおり回答します。

記

貴地域協議会におかれましては、ろばた館に関して自主的に御審議いただくとともに、区民アンケートを実施して地域の皆さんの意見を把握され、総括的な考察・検討を行った結果として、意見を取りまとめた御尽力に敬意を表します。

このたびのろばた館の存続に関する意見の取りまとめ内容を拝見し、地域の皆さんがろばた館を中山間地域振興の中心施設として必要としている意向を改めて確認いたしました。

地域の皆さんの意向に一定の理解は致しますが、これまでも「ろばた館の在り方に関する行政懇談会」等で説明したとおり、利用者が設置当初から大幅に減少し、近年も減少傾向にあり、また、施設の主要部分の耐用年数が経過していることや収支の状況などを総合的に勘案いたしますと、持続可能な行財政運営の確立を目指す市といたしましては、この時期に機能を集約する方向で検討を進めていきたいと考えております。

その一方で、ろばた館を拠点にした名立区に活力が生まれる取組を生み出すことができるかなどを、貴地域協議会をはじめ、名立まちづくり協議会や地域の皆さんと将来を見据えて必要と考えられる対応について協議し、理解と納得を得ながら、ろばた館の在り方について方向性を定めていきたいと考えております。

2 地域住民の意向調査

(1) 意見交換等

自主的審議事項として審議を再開するにあたり、ろばた館に関係する多くの団体との意見交換や総合事務所による行政懇談会の場を借りての地域住民との意見交換、区民へのアンケート調査による意向の把握や意見聴取を行いました。

(2) 住民アンケート実施

ろばた館に関するアンケートについては名立区内の年齢構成に応じて無作為抽出した800人に依頼し、約50%にあたる397件の回答がありました。

なお、アンケート結果からはろばた館が地域にとって「温浴施設」「地域の憩いの場、集いの場」として愛着が深いことが伺えるとともに、今後もろばた館の存続を望む回答が多く寄せられました。

3 意見の取りまとめ内容

委員や住民の中には市からのろばた館の廃止又は一部機能の廃止理由について一定の理解を示す意見もありましたが、関係団体との意見交換やアンケート結果において、また、委員の中にも施設の存続を望む声が多かったことから、総括的な考察・検討を行った結果、次のとおり意見を取りまとめました。

- (1) 人口減少・少子高齢化が進行する名立区における地域活性化、中山間地域振興の中心施設として今後も存続が必要である。
- (2) 温浴施設として存続することで地域住民にとっては憩いや集いの場になるとともに、名立区外からの交流人口増加につながる。
- (3) 地域防災施設（避難所）として新型コロナウイルス等の感染症対策に配慮した一定のスペースを確保できる施設であり、防災備品の保管も可能であることから、地域住民の安全安心な暮らしを維持するために、近隣の公民館上名立分館では代替できない施設である。

以上のことから、ろばた館を現在の機能を維持したまま存続することを求めるものです。

なお、ろばた館の機能維持も含め、存続可能な運用方法を見出すべく、名立のまちづくりの将来像である「名立まちづくり計画」を策定した名立まちづくり協議会とも連携し、地域の活性化、中山間地域振興に向けた施設活用について、当協議会を中心に区内で継続的に協議する場を設けていく考えです。

<添付資料>

- ・名立区地域協議会での審議経過
- ・ろばた館に関するアンケート 集計結果

令和4年3月15日

上越市長 中川 幹太 様

名立区地域協議会
会長 原田 秀樹

ろばた館の存続について（意見書）

このことについて、当協議会において下記のとおり意見を取りまとめましたので、提出いたします。

記

1 名立区地域協議会における検討経過

（1）自主的審議事項前の検討

当協議会においては、平成29（2017）年に、「ろばた館の存続について」を自主的審議事項として協議することも視野に入れ、勉強会形式で検討・協議を始めました。

その後、情報収集や意見交換を経る中で、ろばた館が「地域の生活環境の改善及び活性化を図り、市民の福祉の向上に資するための地域活性化施設」として設置されたことに立ち返るとともに、今後の名立区の地域活性化に向け、ろばた館の運営に対して地域として具体的かつ実効性のある取組を検討しなければならない時期に来ているものと考え、平成30（2018）年3月に自主的審議事項として審議を開始しました。

（2）住民意向調査の計画

自主的審議事項の審議に当り、地域住民の意向を把握するため、平成30（2018）年に区内住民へのアンケート実施を計画しましたが、市担当課との調整が整わず、最終的にアンケートを中止としたこともあり、その後、審議は一時中断となりました。

（3）市の考え方

その後も勉強会による情報収集と意見交換を継続してきた中で、市からは令和2（2020）年2月の行政懇談会において、ろばた館を廃止の方向で、また、同年7月の勉強会において、温浴と食堂機能を廃止する方向で検討したいとの報告がありました。さらに、同年9月の地域協議会で「第4次上越市公の施設の適正配置計画」において、ろばた館を「引き続き協議」とする方針が示されたことを受け、自主的審議を再開しました。